

モンゴリがもっと楽しくなる4MINI専門誌 絶対欲しいマフラー狙い撃ち!

# 4MINI

## ちゃんぷ

ヨシムラ・チャンプ 18 SAN'EI MOOK

### モンキー・ゴリラ・etc.

4MINIのカスタムオマカセ!

王道から進化系まで本命直撃

# マフラー カタログ

待望の  
**完全**  
保存版

謎だらけの吸気系  
あなたのお悩み一発解決!?

## 激ヤバ テスト!

知ってますか?

### ヨシムラの秘策

遂に明かされる匠の技

### 快速チューンの裏話

世界最大規模のミーティング

### 鈴鹿4MINIパラダイス

# CUSTOM SAMPLE 600台

Photo&Text: Yu Yamamoto

## おそらくアメリカで ナンバーワンのコレクター 発見! 驚異の4MINI プライベートミュージアム in California

前号の4MINIちゃんぷ17で取材したブラッド(vol.17のP18参照)を取材中、「4MINIをコレクションしている知り合いがいるけど、紹介しようか? もの凄い台数だよ。」って、そりゃ紹介してもらわないワケにはいかないでしょ! ということで連絡先をありがたく頂戴し、コンタクトしてみると……。

ひとりでなんと30台以上!  
のJoe Carrillo

本来はクルマが入るはずのガレージがこんなことに! 保管スペース兼ミュージアムとして、役立てている!? なお上段に保管されている車両は、地震に備えて、ワイヤーなどでしっかりと固定されているという用心ぶり。

サンフランシスコからクルマで南下すること約50分。いわゆるシリコンバレーと呼ばれるエリア(アップル、グーグル、ヤフーなどの本社があるエリア)に属するメンローパークという街の住宅街が今回の取材先。シリコンバレーの街とはいえ、ハイテクとはほど遠い閑静な住宅街に向かうと、教わった住所の家の庭に白いDAXを確認。クルマを止めるとすぐに、ナイスガイな雰囲気たっぷりのオーナーであるジョーが登場。しかしこの家、どう見ても、カリフォルニアによくあるごくごく普通の家にしか見えない。本当にこの家にそんなコレクションがあるのか、ジョーに導かれるまま、半信半疑で自宅に隣接するガレージに連れて行かれて、ブツ飛んだ……。

ガレージが完全にのミュージアムと化し、キレイにディスプレイされているではないか! もちろん誰でも見ることができる博物館というワケではなく、プライベートのレベルではあるけれど、ココまでキレイな4MINIや2ストミッションをそろえているのはアメリカでもおそらくジョーだけだろう。それもそのはず、彼は筋金入りのジャパニーズ・バイクマニア。今では不動産関係のビジネスをしているが、以前は日本からGPレプリカのバイクを輸入するショップのオーナーであったり、さらにその前はなんとケニー・ロバーツがオーナーのヤマハディーラーのセールスマンとして働いていた経験も! なお彼はサーキットでのレース経験も豊富で、バイクゲームのアクションシー



もうひとつのガレージが正式な(!?)作業スペース。メカニックとして一通りの作業をこなすため、知り合いのバイクをココでイジることも。

ンのモデル(ウイリーなどをしてその動きをゲームに落とし込むスタントライダー)をしたり、今でも週末はサーキットに行くのが趣味だという。

4MINIはディスプレイする目的でコレクションしているので、一度も燃料を入れたことのない車両も少なくない。北米で発見&購入する場合もあれば、日本から購入した車両もあり、とにかく入手経路は幅広い。コレクションは車両だけではない。部屋の中にもホンダがエンジンの仕組みを理解するために作っていたというエンジンの模型(実動可能!)や4MINI関連のグッズもいろいろ。ジョーは今後もコレクションを増やして行くそうだから、いつの日か、ミュージアムとして公開する日が本当に来るかもしれない。



①ホンダ製19.7ccエンジンの箱入りは超レアらしい。②左はジョーがオーナーだった日本製バイクの輸入ショップ、右はケニー・ロバーツのヤマハディーラーキャップ ③エンジン付きHop Rodはものすごい爆音がするらしく、とりあえず鑑賞用としてキープ。後のショーケースには19.7ccエンジンの完成モデルや'60年代初頭のホンダ製キャンプ用発電機E40も見える。④ほかの部屋には'97のDreamもディスプレイ。

⑤クルマが2台収納可能なスペースにトコ狭しと並ぶ4MINIたち。ショーでゲットしたトロフィーなどもあり、完全にオトナの遊び場所。

# ひとり開催すら可能かもしれない4MINIパラダイス状態のガレージ!



約10年前にジャンクで購入し、少しずつキレイに直していった思い入れの深いモンキー。オリジナルパーツを見つけるのが困難なため、パーツだけで約7000ドルは費やしたそう。

★ '63 Honda CZ100



レストアされていた状態のモノを約15年前に購入。ロサンゼルスにて、当時4500ドル程度。なお車体下に置かれたライセンスプレートは本物。正確な年式&型式名で登録している。

★ '67 Honda Z50M



日本モデルではなく、北米で正規に販売されていたモデルのモンキー。モデル名はTrail 50で、すでにレストア済みだったモノを10年前に3000ドルで入手。ミントコンディション!

★ '69 Honda Z50



## アメリカとイタリアがコラボっ!

★ '74 Harley Davidson X90

モーターサイクルショーのオークション(ネットではなく会場で開催される)で4000ドルスタートだった同車。が、今イチの人気だったため、結局1600ドルで落としたというオチの付く一車。当時ハーレー社が買取していたイタリアのバイクメーカー Aermacchi製の90ccエンジンを搭載。ヘッドライトなどの形状など、随所のデザインがハーレーらしい仕上がりが、メカニカル部分はAermacchiによる部分が多い珍しいマシン。



★ '74 Honda XL70

若干レストアした程度で、基本的にはキレイなコンディションだったという北米モデルのXL70。ネットのオークションでゲットしたそう。



★ Honda Trail 70

25年間箱に入ったままのデッドストックのフレームをゲット。不足パーツを買い足してフレームと同色にペイントしたが、本人的には今イチだそうで……。



★ '84 Honda Z50J

地元近くの日系書店で見かけた日本の雑誌の広告を見て、日本から取り寄せたそう。インターネットのない時代、英語が通じない日本のお店に何度も電話して輸入した涙の一台。



★ '97 Honda Z50J

言わずと知れた30周年記念のアニバーサリーモデル「モンキー SP」。アメリカ在住の知り合いから購入。ガソリンタンクには一度もガソリンが入っていない完全な新車。



★ '92 Honda Z50J

「モンキー Baja」なんて変化球モノも同ミュージアムにラインナップ。LAにいる知り合いのコネクションを使って購入。前所有者は北米在住のパイロットだったそう。



★ '96 Honda Z50J

「モンキー Africa」なんてレアなキット装着車両も! ちなみに中身がBajaであることは当然ご存知で、日本以上にアメリカでは激レア中の激レア。



★ '73 Suzuki MT50

ブルーとホワイトのラインがやたらとキュートな「トレイルホッパー」(北米名)。シカゴ在住の友人がレストアしたモノを約5年前に購入。入手コネクションは全米レベル。



★ '73 Yamaha GT80

6マイル(約9km)の極上モノを3年前に新聞の個人売買欄で2000ドルで発見。値切って1500ドルで購入! ヤマハのディーラーの倉庫に眠っていたらしい。



★ Honda Motocompo

すべてオリジナル状態をキープしているモトコンポはアメリカにて入手。なお最近、ネットのオークションで見かけたモトコンポは約4000ドルの値が付いていたそう。



★ '68 Fuji Go Devil

8年前にネットオークションで見つけた超レアなフジ(現スバル)製のポータブルスクーターのデッドストック。もちろん開封したことはないとのこと。



★ Honda XR100

日本と異なり、通常アメリカでは公道走行用にナンバプレートが登録できない同車もジョーの手にかかれば登録可。130ccキット搭載、CHM製マフラーを装備。



★ Honda Motra

ネットオークションにて4500ドルで入手のモトラ。なんとメーター読みたったの85kmの極上車。ライセンスプレートは当然Motraで登録。



★ '71 Honda White Dax70

通称レディー DAXとも呼ばれるホワイトDAXはボディカラーとシートが女性を意識した特徴的なデザイン。ジョーが時間をかけてレストアしている最中なので、まだ完成していない状態。



★ '69 Honda Dax70 Export

約15年前に購入したこのDaxは普段から家の中にてキープするという徹底管理体制。ウインカー、スタンド、シートのストラップなどはコンディションのよいモノに交換済み。



★ '73 Shin San Tong SST

ハンドル周りはホンダ風、エンジンはヤマハの80ccに酷似している台湾製マシン。同社は両社と提携していたがこのコピーが原因で提携破棄の道をたどったとはジョーの弁。ある意味歴史的マシン!?



★ Radio Flyer

アメリカの子供のいる家庭には1台以上あるラジオフライヤーにエンジンのみならずトランスミッションも搭載。ステアリングにはバイク用のハンドル&スロットルも装備。